

青森新都市病院 地域医療連携だより

KADERU

INFORMATION FROM YUSHINKAI
AMORISHINTOSHI HOSPITAL

2019年5月号

KADERU (かでのる)

Vol. 4



～春爛漫～ 撮影 狩野利夫

— Contents —

- 新院長就任のご挨拶 青森新都市病院 総長(事業管理者)兼 院長 片山容一
- 「コンプライアンスからアドヒアランスへ」 青森新都市病院 脳神経外科部長 梅森勉
- 医療・健康セミナー <甲状腺がんってなんですか? >
- 施設のご紹介 <りょう内科クリニック>
- 4月着任医師のご紹介
- 第2回青森新都市病院 研究発表会開催のご報告
- 平成31年度新入職員オリエンテーション
- 外来担当医表 <令和元年5月>



〒038-0003 青森市石江3丁目1番地
医療法人 雄心会 青森新都市病院
<http://aomorishintoshi-hp.yushinkai.jp/>

地域連携課 患者支援センター
直通：017-757-8785
FAX：017-788-9902

新院長就任のご挨拶

当院は、病気の診断や治療だけでなく、健康の増進にも取り組み、この地域での「健やかな超高齢社会」の形成に貢献したいと考えてきました。健やかであるためには、身体的にも精神的にも、社会的にも、すべてが活気に満ちた状態になければなりません。そのためには、なによりも「脳を守る」ことが大切です。

医療法人雄心会は、脳疾患の診療に大きな強みを持っています。当院も、最先端の技術と設備を駆使して、多様な脳疾患から「脳を守る」ことに全力を注いできました。こうした努力は、「健やかな超高齢社会」の形成に役立っていると確信しています。

健康を増進するためには、「脳を守る」という視点を広く共有することが大切です。そこで、医療法人雄心会は、青森大学と連携することにより、脳と健康科学研究センターを開設して、健康科学の教育と研究も進めています。

私は、総長(事業管理者)として、当院と脳と健康科学研究センターの両方の運営を統括してまいりましたが本年度から、当院の院長も兼ねることになりました。みなさまのご指導とご鞭撻をお願いいたします。

青森新都市病院 総長(事業管理者)兼 院長 片山 容一



「コンプライアンスからアドヒアランスへ」

医療現場ではコンプライアンス (compliance) という言葉がよく使用されます。意味は、「患者は医療者の指示に従う」ということです。対してアドヒアランス (adherence) は、「患者が医療者の提供した治療方針に同意した上で行動すること」であり、患者さん自身の積極的な治療参加を意味しています。どちらも治療を受けることは同じですが、患者さんの同意が前提であるということに大きな違いがあります。

2001年、世界保健機構(WHO)は「アドヒアランスの考え方を推進する」という方向性を示しました。その結果、インフォームド・コンセント(説明と同意)や、アドバンス・ケア・プランニング(患者さんの意思決定支援)の普及といった患者さんや家族も医療・ケアチームの一員であるという考え方が浸透、定着してきました。しかし現状は私自身を含めてまだまだのようです。

脳卒中で搬入された患者さんやご家族から、降圧剤や脳梗塞の予防薬、糖尿病薬等を自己中断していたということをよく耳にします。指示に従えなかったのだから病気になったのも自己責任だと、つい最近まで私はこのように考えていました。しかし、服薬アドヒアランスの低下には、治療内容、患者側因子、医療者側因子、患者・医療者の相互関係等があり、決して患者さん側の因子だけではないのです。

より良い医療を提供するために、医療人それぞれが連携してアドヒアランスの考えをさらに浸透させ、推進していける体制作りが急務であると考えます。

青森新都市病院 脳神経外科部長 梅森 勉



施設のご紹介 ー りょう内科クリニック ー

当院は平成18年11月に青森市富田に開業いたしました。日本糖尿病学会認定糖尿病専門医、日本内分泌学会認定内分泌内科専門医、日本甲状腺学会認定医甲状腺専門医として、糖尿病をはじめとする生活習慣病、甲状腺疾患を中心とした内分泌疾患を専門に診療しております。

平成29年には日本甲状腺学会認定専門医施設として青森市では唯一の甲状腺専門施設となり、甲状腺疾患に罹る多くの患者様の診療を行っており、青森市外からも数多くの患者様が受診されております。

現在は東日本大震災による原発事故後の県外甲状腺検査実施機関として、被災された方々の甲状腺検診を行っております。青森新都市病院 甲状腺外科をはじめ、基幹病院の外科と連携し「甲状腺癌」の診断やその後の手術までを迅速に行うことが大事ですので、これからも精度の高い診断を心がけていきたいと考えます。



病院長 奈須下 亮

〒038-0004 青森県青森市富田3丁目16-4
医療法人エヴリワン りょう内科クリニック
電話 017(761)2326 FAX017(761)2327

第7回医療・健康セミナー

平成31年3月14日に第7回医療・健康セミナーを開催しました。今回のセミナーは当院の乳腺外科・甲状腺外科医(乳腺医療センター長)の西隆医師に「甲状腺がんってなんですか?」～甲状腺がんの診断から治療まで～というテーマで講演をいただきました。

甲状腺がんの大部分は乳頭がんが占めており、他のがんと比べて進行が遅く、予後がよいことから、亡くなる方が少ないといわれています。そのためか、痛みなどの自覚症状を訴えて受診する方が少なく、放置されがちな病気だといえます。甲状腺がんの検査では超音波検査が最も有効で5mm以下の小さながんや、大抵の甲状腺腫瘍を見つけることが出来るそうです。その一方で、本来であれば一生涯付かれることなく経過したであろうおとなしい甲状腺がん

も見つかってしまうため、不必要な手術が増えてしまった反省があるといえます。

現在、甲状腺外科学会ではリンパ節転移のない、小さな乳頭がんは手術せずに、様子

を見ることも選択肢として採用しているそうです。このよ

うに大変予後のいい甲状腺がんですが、長い年月の中でその一部が低分化がんや未分化がんといった、たちの悪い腫瘍に変わることがあり、そうなると症状も出現し、内臓に転移して命に関わってくるそうです。

現在当院では、甲状腺がんの健診は行っていないため不安を感じたり気になった際は外来へ受診するようにと話されました。また、参加した方々のアンケートには「素人の私でも理解できるのか不安でしたが、とてもわかりやすかったです。」「どのように注意すべきか?という点でわかりやすく説明されていて良かった。」など様々な感想が寄せられました。今回もご参加くださった皆さまありがとうございました。

次回の医療・健康セミナーは

5月23日(木)16:30～17:30

当院外科医(こにし内科・心臓血管クリニック)

小西 宏明医師による

**「青森新都市病院下肢静脈瘤
レーザー治療1年の歩み」**

を開催いたします。多数のご参加お待ちしております。



4月着任医師のご紹介

リハビリテーション科 診療日：火曜午前・木曜午後



鄭健錫
(ていけんしゃく)

リハビリテーションの実践は医学、医療だけでなく地域の行政、社会保障制度の実績に沿って包括的に進めていくものと思います。

東北地方での勤務は初めてなのですが、この地の医療、介護、福祉の力を統合できるようなリハビリテーションを目標に業務に携わりたいと思います。

消化器外科

診療日：月曜・水曜・金曜 午前



原豊

15年ぶりに青森県に帰ってきました。診療内容と意義を十分にご理解いただいた上で、患者さんに優しい医療を提供できるよう心がけています。食道疾患から肛門疾患まで、内視鏡外科も含め不得意分野なく診療してきましたので、皆様のお役に立てるよう頑張ります。

麻酔科



市川喜之

患者さんに安心して手術を受けて頂けるよう、安全で質の高い麻酔を心掛けています。わからないことやご希望がございましたら、麻酔科医がお伺いした際にお話してください。

歯科

診療日：月曜～金曜 午前午後



藤原祐輔

当科では、①虫歯や歯周病、義歯などの一般歯科治療 ②周術期口腔ケア（手術前後の口腔ケアなど）を行ってまいりました。今後はそれらに加え、③抜歯、腫瘍、顎関節症、外傷、炎症、口内炎などの口腔外科治療 ④摂食嚥下機能療法を治療の柱として、地域の皆様により良い医療を提供できるようにしたいと考えております。お困りのことがあればお気軽にご相談ください。

放射線腫瘍科

診療日：月1 水曜日



河野佐和
(非常勤)

放射線治療はまだ身近な治療と感じられる方が少ないと思います。当院で放射線治療を行うことで、がんの症状を和らげたり、がんを治したりすることで、定期的な通院や、病院で治療を受けることが楽しみになるようなことがあるようにと願いながら診療しています。より良い日々を過ごすためのお手伝いができれば幸いです。

歯科

診療日：火曜・水曜 午前午後



伊藤友里子
(非常勤)

お口の中に何か悩みを抱えていても歯科医院になかなか足が向かなかつたり、歯科治療にとても緊張してしまう方がいらっしゃると思います。そのような患者様にも、安心してやさしく治療を受けていただけるような環境づくりを目指しています。

皆様のお口の中のお悩みを解決していく手助けができればと思っています。

第2回青森新都市病院 研究発表会



平成31年2月25日に当院の講堂において、日頃の業務の中で取り組んだ研究を発表する第2回研究発表会を開催いたしました。

各部署から14題の研究発表があり、活発な議論が交わされました。

今回、最優秀賞に輝いたのは「外来化学療法実施へ向けた取り組み」を発表した薬剤科 薬剤師の福土さん。優秀賞には「自動車運転再開に向けた市内教習との取り組み」を発表したリハビリテーション科 作業療法士の行俊さんでした。

最優秀賞の福土さんは、昨年度から開始した化学療法の運用に対し、現状を調査し安全性を確保する為に、当院独自の体制を構築したことについての報告をしました。毒性の強い抗がん剤治療を行う化学療法では、患者の安全な治療に加え、医療従事者の暴露対策や様々な安全の確保が重要。現在は手順書だけでは網羅できない事象や改善すべき

点が多いが、今後も安全な化学療法の提供に努めたいと話しました。

14題の発表終了後の特別講演では「新時代の地域医療・科学・スポーツの発展」を当院の非常勤医師であり、青森大学脳と健康科学研究センターの日浦幹夫教授に講演していただきました。

青森新都市病院では、今後もこのような取り組みを通じて業務改善、職員のスキルアップ、医療サービスの向上を目指し、地域の皆様により良い医療の提供に努めてまいります。



日浦教授



福土さん



行俊さん

平成31年度新入職員オリエンテーション



理事長挨拶

4月1日から5日間に渡り、平成31年度新入職員オリエンテーションを実施しました。

今年度は医師、看護師、コメディカル総勢26名の新入職員が入職いたしました。このオリエンテーションは医療従事者に必要な基礎的知識を身につけるとともに、社会人としての役割・心構えなどを

理解し、適切な行動を身につけることを目的としています。

初日には伊藤理事長より挨拶をいただき、片山院長による辞令交付が行われました。その後、新入職員の自己紹介、施設案内、部署紹介と続き、その日が終了する頃には緊張が解け、全体の雰囲気明るくなってきました。

2日目からは医療安全の基礎、医薬品安全管理の基礎、接遇研修などさまざまな研修が実施され、その中でも皆さんが興味を持ち、和気あいあい参加していたのは、【チームビルディング(メンバーが主体的に個性や能力を発揮しながら一丸となり、ゴールを目指すチームになるための取り組み)】でした。今後、職種を超えて助け合う場面が多々あると思いますが、その際はチームビルディングで学んだことを思い出し、助け合ってくださいね。

今年のオリエンテーションは新卒・既卒問わず、皆さん緊張感を持ちつつ楽しく学べたオリエンテーションとなったのではないのでしょうか。

現職の我々も新入職員の活力に負けずに職員全員新たな気持ちで新年度に臨みます！



研修の様子



辞令交付

編集後記

桜の開花も始まりようやく青森にも行楽シーズンが到来しました。私は花粉症で悩んでいますが四季の中でも今の季節が一番好きです。また、近くを通学する黄色い交通安全カバーのついたランドセルを背負った一年生が新しくできたであろう友達と会話される声を聞き、我が家の

孫も4月から一年生、同じような様子ではと心とむ瞬間を感じています。(N. F)

地域連携だより「KADERU」
編集顧問 片山 容一
末綱 太

青森新都市病院 外来担当医表 (令和元年5月)

※予約の際は、電話で診療日の調整をさせていただきますので、事前にご連絡をお願いいたします。

※予約日時変更及び受診をご検討されている方は平日(月～金)の14:00～17:00の間にご連絡をお願いいたします。

診療科	午前 午後	月	火	水	木	金	備考	
脳神経外科	午前	太田 潔	福島 匡道 (◆) (14・28日) 前田 剛 (◆) (7・21日)	片山 容一 (★)	梅森 勉	羽入 紀朋	◆日本大学 派遣医師 ★22日(水)午前 診察医が片山医師から 梅森医師に変更となり ます。	
	午後	梅森 勉	福島 匡道 (◆) (14・28日) 前田 剛 (◆) (7・21日)	片山 容一	羽入 紀朋	太田 潔		
形成外科	午前		岩崎 大輔 (●)	岩崎 大輔 (●)	岩崎 大輔 (●)	岩崎 大輔 (●)	●予約制	
整形外科	午前	末綱 太 (●)			末綱 太 (●)	末綱 太 (●)	●予約制	
	午後	末綱 太 (●)			末綱 太 (●)	末綱 太 (●)		
外科	外科 消化器外科	午前	原 豊	高屋 誠吾	原 豊	高屋 誠吾	原 豊	
	乳腺外科 甲状腺外科	午前	西 隆 (●)		西 隆 (●)		西 隆 (●)	●予約制
		午後	西 隆 (●)		西 隆 (●)		西 隆 (●)	
静脈瘤専門 治療	午前				小西 宏明 (9・23・30日)			
	午後				小西 宏明 (9・23・30日)			
内科	午前	三浦 心 (▲)	三浦 心	工藤 茂昭	三浦 心	工藤 茂昭	●予約制 ▲新患優先 ◆岩手医科大学 派遣医師	
		工藤 茂昭	福島 彬裕		伊藤 智範 (◆) (9日)	福島 彬裕		
	午後	福島 彬裕 (受付15:00迄)	福島 彬裕 (受付15:00迄)	工藤 茂昭	三浦 心 (●)	工藤 茂昭		
リハビリ テーション科	午前		鄭 健錫				●予約制 ◆東京慈恵会医科大学 派遣医師	
	午後				鄭 健錫			
	特別	11日(土)9:00～安保 雅博 (●◆)						
放射線腫瘍科	午前	橋本 弥一郎 (◆) (27日)		河野 佐和 (◆) (15日)	唐澤 久美子 (◆) (9・23日)		◆東京女子医科大学 派遣医師	
	午後	橋本 弥一郎 (◆) (27日)		河野 佐和 (◆) (15日)	唐澤 久美子 (◆) (9・23日)			
歯科	午前	藤原 祐輔	藤原 祐輔	藤原 祐輔	藤原 祐輔	藤原 祐輔		
			伊藤 友里子	伊藤 友里子	富樫 洋介			
	午後	藤原 祐輔	藤原 祐輔	藤原 祐輔	藤原 祐輔	藤原 祐輔		
			伊藤 友里子	伊藤 友里子	富樫 洋介			